

ホンダハウス乾燥攪拌機

H K K 型



水分調整乾燥、仕上げ乾燥に最適なハウス乾燥攪拌機

特長

1. 過負荷感知装置

生糞が山になっても、設定トルク内であれば自動的に走行し、過負荷になった場合は、自動的にバックします。

2. 走行スピード変速

夏冬の乾燥能力の差を、機械の走行スピードをインバーターで調整します。また、攪拌しない時は、高速で走行します。

3. サイドローラー

暴走・浮き上がりを防ぐ為、本体の重量を重くし、サイドローラー4個で脱線を防止します。

4. コードリール

コードの巻取りは、コードリールで長距離でも確実に作動します。又、過負荷がかかった場合は、キャブタイヤを保護する為、コンセントが抜け本機は停止します。(オプション)

5. 腐食に強い構造

亜鉛ドブ浸めつき加工により、腐食性の強い環境下でも長期間の使用も可能です。

システム

1. 原料投入

原料はバーククリーナー又はショベルカーで投入します。



2. ハウス乾燥

発酵槽へ投入前にハウス乾燥機で水分調整をします。



3. 発酵

攪拌装置で、攪拌・切り返しを行い、酸素を十分に供給して発酵を促進させ、順次堆肥化され搬出ピットへ送られます。



4. 仕上げハウス乾燥・排出

有機肥料を乾燥ピットに投入します。太陽熱と自然の大気を利用し、攪拌乾燥させ、良質有機肥料は、順次搬出ピットへ送られ集積されます。



5. 粉碎・ふるい

仕上げ乾燥させた堆肥は、ふるい機で粉碎・選別され、良質の肥料となります。

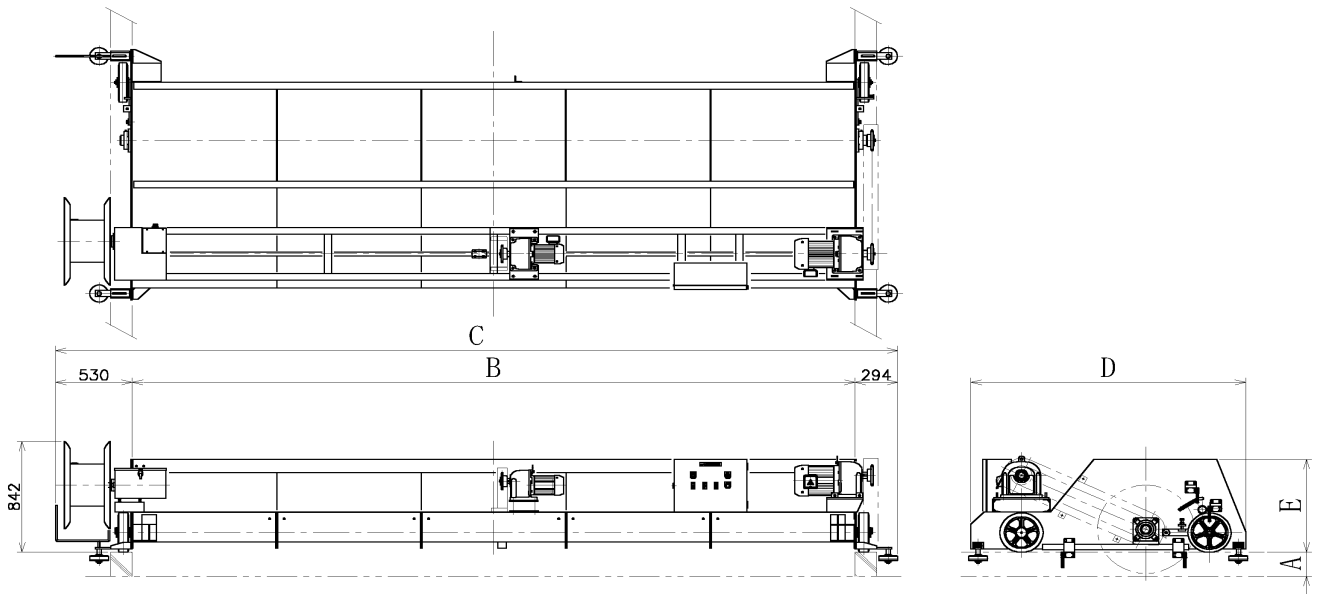


6. 製品袋詰め

出来上がった有機肥料をフルイ選別し、袋詰めされ、商品価値の高い製品となります。

※ 畜糞尿・有機汚泥・動植物残渣の商品化まで
ホンダ発酵プラントは、あらゆるニーズにお応えします。

寸法図



※ケーブルリール位置の逆勝手仕様も用意しております。

仕様

型式	HKK-1型				HKK-2型				HKK-3型				
	幅	3m	4m	5m	6m	3m	4m	5m	6m	3m	4m	5m	6m
槽 深さ	A	180				200				300			
槽 幅	B	3000	4000	5000	6000	3000	4000	5000	6000	3000	4000	5000	6000
全長	C	3824	4824	5824	6824	3824	4824	5824	6824	3824	4824	5824	6824
幅	D	1900				1930				2150			
高さ	E	705				725				845			
走行速度		1.6~11.8m/min(インバータ制御)				1.6~11.8m/min(インバータ制御)				1.6~11.8m/min(インバータ制御)			
走行装置		0.75kw				0.75kw				0.75kw			
攪拌装置		2.2kw		3.7kw		2.2kw		3.7kw		3.7kw		5.5kw	
集電方式		ケーブルリール				ケーブルリール				ケーブルリール			

※上記仕様は、改良のため若干変更する場合がありますので御了承願います。



■お問い合わせは下記へお気軽にどうぞ。